

## 令和4年度6月補正予算概要

## 1 補正予算額

## (1) 一般会計

○計上額	404億3,638万円		
補正後累計	6,107億1,238万円	R③当初比 △	0.8%
		(新幹線・新図書館除き)	2.3%

## (主な補正内訳)

・投資的経費	332億9,120万円		
補正後累計	919億4,411万円	R③当初比 △	7.1%
		(新幹線・新図書館除き)	15.9%
		※R③9月補正後(新幹線・新図書館除き)比 △	0.5%

うち補助・直轄事業	233億6,002万円		
		R④補正後累計/R③当初比 △	3.7%
		(新幹線・新図書館除き)	19.1%

うち一般単独事業	99億3,118万円		
		R④補正後累計/R③当初比 △	14.6%
		(新図書館除き)	12.7%

・一般行政経費	71億4,518万円		
		R④補正後累計/R③当初比	2.9%

## ○充当財源

・地方交付税	38億円
・国庫支出金	124億6,876万円
・県債	147億3,100万円
・諸収入等	94億3,662万円

○債務負担行為	75億8,300万円
---------	------------

## (2) 特別会計(公営競馬特別会計、水道用水供給事業会計)

○計上額	20億2,000万円		
補正後累計	3,247億9,001万円	R③当初比 △	8.4%

○債務負担行為	6億400万円
---------	---------

## 2 主要事業

( )書きは、6月補正後累計

### I 新型コロナウイルス感染症対策と原油・原材料価格の高騰対策

#### 1 感染拡大の防止

- － 戦略的な検査による感染拡大の早期抑制 550,000 千円  
  - ④保育所・小学校等の職員に対する一斉検査(5月9日～)
- － 患者受け入れ医療機関に対する医療機器・防護具等の整備支援 570,800 千円

#### 2 感染症の長期化と原油・原材料価格高騰への緊急対策

##### (1) 感染症の影響の長期化への対応

- ・ セーフティネットの拡充
  - － 石川県事業復活支援金による支援の拡充 2,500,000 千円  
    - ④国の事業復活支援金に国給付額の1/2上乘せ給付  
 (売上5割以上減) 中小企業 最大125万円、個人事業主 最大25万円  
 (売上3割から5割減) 中小企業 最大 75万円、個人事業主 最大15万円  
 ※当初予算の単価で支給済みの場合は差額を給付
  - － ④ 緊急特別融資(R2)の償還の本格化に備えた最長15年の借換融資制度の創設  

融資枠 100 億円
  - － 公共交通事業者等に対する支援 254,000 千円  
    - 路線バス・鉄道事業者の運行本数維持に向けた支援、
    - ④高速バス・貸切バス・タクシー事業者の事業継続に向けた支援  
 (高速バス・貸切バス15万円/台、タクシー5万円/台)
  - － ④ 温泉資源の維持存続のための緊急支援 25,000 千円  
    - 温泉地の共有資源である源泉の共同管理に対する支援
- ・ 需要の喚起
  - － 石川県民飲食店応援食事券の追加販売(60億円→90億円の需要喚起) 700,000 千円  
    - ④利用期限の延長(7月24日→9月末)、④発行部数の増刷(50万冊→75万冊)、
    - ④商業施設等での土日販売の実施
  - － GoToいしかわキャンペーンによる観光需要の最大化 34,000 千円  
    - ④三大都市圏等の大手旅行会社主要店舗への「いしかわ観光コンシェルジュ」の配置拡大(25人→30人)、
    - ④県内全域への観光需要の波及に向けた広域旅行商品の造成支援
- ・ 事業者の主体的な取り組みへの支援
  - － ④ 伝統産業の市場変化に対応した新たな需要獲得に向けた支援 20,000 千円  
    - 商品企画の指導、試作や見本市出展への支援

##### (2) 原油・原材料価格の更なる高騰への対応

- ・ 事業者の相談体制の強化
  - － ④ 専門家派遣の充実(4,000回→5,000回、粗利益減少事業者は派遣回数上限なし) 30,000 千円
- ・ セーフティネットの拡充
  - － ④ 経営安定支援融資の要件緩和と融資枠拡充 融資枠 65 億円
- ・ 事業者の主体的な取り組みへの支援
  - － 省エネルギー化の推進による収益力の向上 120,000 千円  
    - 省エネ設備の導入支援(④助成枠30件→50件)
  - － ④ 省エネ投資促進支援融資の創設 融資枠 50 億円
  - － ④ 企業の商品・サービスの高付加価値化への支援 50,000 千円  
    - 収益力の強化につながる商品改良に対する助成(最大100万円)

- － 生産性向上と業務効率化に向けたデジタル化の推進 400,000 千円  
デジタル化設備導入の支援(補助成枠240件→360件)、  
補助サプライチェーンの効率化等を図る企業連携枠の創設
- ・ 生活困窮者等への支援
  - － 生活福祉資金特例貸付・生活困窮者自立支援金の申請期限延長(6月末→8月末) 408,000 千円
  - － 低所得のひとり親世帯への特別給付金の支給 70,000 千円

## II 本県の将来の飛躍・発展に向けた取り組み

### 1 新たな総合計画の策定

- ・ ⑧ ウィズコロナ、グリーン社会の構築、デジタル化の推進など本県を取り巻く社会・経済情勢の変化を踏まえ、新たな総合計画「石川県成長戦略(仮称)」を策定(R5年秋頃) 35,000 千円
  - － 石川県成長戦略会議の設置
  - － 成長戦略推進室の設置
- ・ ⑧ 新たな総合計画の重要な柱となる産業振興の指針を総合計画と連動して策定 15,000 千円

### 2 官民挙げてのカーボンニュートラル(いしかわカーボンニュートラル推進元年)への対応

- － ⑧ 県民一丸となった取り組みに向けた「いしかわカーボンニュートラル推進会議(仮称)」の設立 1,000 千円
- － ⑧ 「いしかわゼロカーボンの日(仮称)」の制定(10月10日) 12,000 千円  
公共施設・事業者等へのライトダウン呼び掛け、ECOアプリのリニューアル、  
県内トップスポーツチームと連携した普及啓発など
- － ⑧ 自家用車保有台数が多い本県の特性を踏まえた電気自動車等の普及促進 75,000 千円  
電気自動車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車の購入に対する支援、  
電気自動車を災害時の非常用電源として活用できる設備の県有施設への設置
- － ⑧ 事業者の脱炭素化の推進 5,500 千円  
省エネ活動の実践に向けた専門家派遣、優良取組事例集の作成、  
業界団体が実施する先導的な取り組みに対する支援
- － 県庁における温室効果ガス排出削減の加速 154,000 千円  
太陽光発電設備の設置(補助設置可能性調査、直江庁舎・能美警察署の実施設計)、  
照明のLED化(補助県庁舎など5施設の実施設計)、  
公用車への環境配慮車の導入(知事車・議長車を含む42台を更新)
- － ⑧ 金沢港・七尾港におけるカーボンニュートラルポートの形成 20,000 千円  
脱炭素化を検討する協議会の設置、形成に向けた計画の策定
- － ⑧ 春蘭の里における「ゼロカーボンビレッジ」の実証 120,000 千円  
水素を活用したエネルギーの地産地消、県内企業の研究開発の促進
- － ⑧ J-クレジット制度を活用した森林整備の促進 2,000 千円  
県営林を対象とした二酸化炭素吸収量の国認証取得

### 3 デジタル化の推進

#### (1) 産業・生活のデジタル化

- － データセンターの立地促進  
補助誘致に向けた全国トップクラスの補助制度(最大10億円)の創設
- － 生産性向上と業務効率化に向けたデジタル化の推進(再掲) 400,000 千円
- － ⑧ 大手通信事業者との連携による生産現場における5G活用モデルの作成 6,000 千円

—	新県立図書館におけるデジタルアーカイブ化の推進 ④図書館が所蔵する貴重資料(絵図、古文書、歴史公文書)のデジタル化、 ⑤デジタルアーカイブ専門人材の育成	8,000 千円
—	⑥ 加賀百万石回遊ルート観光・文化施設共通パスポートのデジタル化	3,000 千円
—	⑥ プレミアム・パスポートのデジタル化	22,000 千円
(2) 行政のデジタル化		
—	⑥ 県庁における新たな「デジタルワークスタイル」の実現 庁内会議の効率化・ペーパーレス化に向けたモバイルパソコンの導入、 職員間の情報共有を円滑化する「ビジネスチャット」の導入	153,840 千円
—	行政サービスの利便性向上 ⑥県ホームページのリニューアル(注目ワードの掲示、読み上げ機能の強化等)、 ④施設予約システムの機能充実(14施設→約30施設)、⑥物品調達における電子 入札システムの導入、④電子申請における電子決済機能の拡充	62,048 千円
—	⑥ 道路災害情報の県民への迅速な提供 被災状況を効率的に伝達するシステムの構築	5,000 千円
4 北陸新幹線県内全線開業効果の最大化		
(1)	⑥ 新幹線県内全線開業PR戦略実行プランの策定 北陸三県の連携強化や文化観光の推進などにより、本県観光の魅力を集中的に発 信するPR戦略	4,000 千円
(2) 北陸三県連携による三大都市圏からの誘客推進		
—	⑥ 北陸三県共同による情報発信の強化 首都圏等のマスメディアに向けた観光PRの実施	7,000 千円
—	⑥ 北陸三県を巡る広域周遊観光の促進 北陸を周遊するデジタルスタンプラリーの実施など	5,000 千円
(3) インバウンド再開を見据えた誘客体制の強化		
—	旅行商品造成に向けた現地旅行会社への働きかけの強化 ⑥米国における観光誘客業務を担う代理人(観光レップ)の設置	6,000 千円
—	外国人旅行者のニーズに応じた受け地の魅力づくり ⑥外国人旅行者のニーズに精通した専門家による観光素材の磨き上げ、 ⑥報奨旅行誘致に向けた特別感のある体験プログラムの開発	8,000 千円
(4) 県内全線開業に向けた気運醸成の本格化		
—	県民参加型イベントの実施 ⑥北陸三県が連携した金沢・敦賀間リレーウォークの開催、 ⑥カウントダウンフォーラムの開催(R5年3月)、⑥県内全線開業PRキャラバンの実施	23,000 千円
—	メディアを活用した魅力・情報発信 大手出版社との連携による県内全線開業PRの実施、 ⑥人気YouTuberと連携した情報発信など	10,000 千円
(5) 交流基盤の整備と活用		
—	いしかわ里山里海サイクリングルートの魅力向上 ⑥県内全線開業に合わせた国のナショナルサイクルルート指定に向けた環境整備	181,000 千円
—	兼六園来園者へのおもてなしの向上 ⑥桂坂、蓮池門、真弓坂料金所のリニューアル(R5年秋の国民文化祭までに完了) (窓口の増設、キャッシュレス化の充実)	債務を含め 140,000 千円

- － ⑧ 加賀百万石回遊ルート観光・文化施設共通パスポートのデジタル化(再掲) 3,000 千円
- － 小松空港の利用促進 5,000 千円
  - ⑧羽田便のビジネス利用促進に向けた首都圏企業へのPR強化、
  - ⑧福井県民を対象としたリピーター向け期間限定キャンペーンの実施
- － のと里山空港の利用促進 5,000 千円
  - ⑧開港20年目を記念した能登半島のオーナー権プレゼントキャンペーンの実施
- － 開園50周年(R5年)と新幹線県内全線開業を見据えた森林公園の魅力アップ(⑧工事着手)  
債務を含め 1,664,000 千円  
フィールドアスレチック・バーベキュー場などの改修、屋内木育施設の整備、  
いしかわ動物愛護センターの整備
- － 広域交流ネットワーク道路の整備 ～「ダブルラダー輝きの美知」構想の推進～  
地域高規格道路等の整備 債務を含め 4,761,281 千円  
(債務を含め 8,637,176 千円)  
のと里山海道4車線化(柳田IC～上棚矢駄IC間(⑧上棚高架橋設計着手))、  
金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間、今町～鞍月間)など  
広域交流幹線軸道路の整備 債務を含め 2,146,628 千円  
(債務を含め 4,721,687 千円)  
珠洲道路(珠洲市正院町小路～蛸島町間)など  
交流・物流拠点連結道路の整備 1,400,186 千円  
(債務を含め 3,874,230 千円)  
加賀海浜産業道路(白山市松本町～川北町橋間(⑧用地測量着手))、  
小松市城南町～村松町間(⑧4車線化検討調査)など
- － 無電柱化を核とした街なみ景観形成 818,847 千円  
(債務を含め 1,787,204 千円)  
臨港線(金沢市無量寺町～湊地区(R5年春完成))など

## 5 本県文化の創造と発信

### (1) 「いしかわ百万石文化祭2023」開催に向けた気運の醸成

- － 多様な主体の参加促進(文化振興基金) 公募枠 30,000 千円  
⑧企業・学生の文化活動や北陸三県の文化団体等の交流事業に対する支援

### (2) 「兼六園周辺文化の森」における文化観光の推進

- － ⑧最先端の映像技術を活用した文化資源の魅力発信(県立美術館) 65,000 千円  
8Kの高精細画像とCGを駆使した「VRシアター」を整備し、県立美術館や  
前田育徳会が所蔵する名品を紹介
- － ⑧ミュージアムツーリズムの推進 3,000 千円  
美術・工芸やレトロ建築などの体験型ツアーの開催
- － ⑧明治・大正レトロ文化の魅力発信(石川四高記念文化交流館)  
債務を含め 40,000 千円  
本館でのレトロ衣装体験の実施、旧門衛所を活用したレトロ文化の発信

## 6 スポーツを通じた活力の創造

### (1) スポーツの裾野拡大と地域活性化

- － ⑧身近なスポーツであるアーバンスポーツの普及促進 5,000 千円  
複数種目が一堂に会したイベントの開催
- － ⑧スポーツを通じた地域活性化 5,000 千円  
県内トップスポーツチームと学生の連携による健康増進などの地域貢献活動の促進

—	パラスポーツの更なる裾野拡大	12,000 千円
	⑧ 県内トップスポーツチームによる特別支援学校でのパラスポーツ教室の開催、	
	⑧ 障害者のスポーツ活動を支援するコーディネーターの配置(障害者スポーツ協会)	
(2)	競技力の向上	
—	⑧ 国際大会等での活躍が期待される次世代アスリートの育成	10,000 千円
	全国トップレベルの選手を日本代表選手等に育成するための支援	
—	⑧ 全国大会での活躍を目指すパラアスリートの育成	2,000 千円
	県内トップレベルの選手を全国トップレベルに育成するための支援	
7	本県を支える強い産業づくり	
—	⑧ 新たな産業振興指針の策定(再掲)	15,000 千円
—	⑧ 大学発のスタートアップの発掘・育成	20,000 千円
	県内大学の研究シーズの掘り起こしから事業化までを伴走支援	
—	省エネルギー化の推進による収益力の向上(再掲)	120,000 千円
—	生産性向上と業務効率化に向けたデジタル化の推進(再掲)	400,000 千円
—	⑧ 春蘭の里における「ゼロカーボンビレッジ」の実証(再掲)	120,000 千円
—	データセンターの立地促進(再掲)	
—	⑧ 大手通信事業者との連携による生産現場における5G活用モデルの作成(再掲)	6,000 千円
—	⑧ 小規模事業者の支援に向けた商工会・商工会議所の体制強化	28,400 千円
	業務効率化のためのデジタル化支援、	
	相談体制の維持に向けた人件費の助成基準の緩和、	
	職員の中小企業診断士資格取得の支援	
8	農林水産業の持続的な発展	
—	いしかわの米の更なる消費拡大	50,000 千円
	⑧ 県内小売店・飲食店での米農家応援キャンペーンの実施(7月～9月)、	
	⑧ 県外小売店等でのキャンペーンの実施	
—	⑧ 園芸産地の就農者確保・定着への支援	50,000 千円
	産地が主体となったモデル的な取り組み(レンタルハウス整備等)に対する助成	
—	県産ブランド食材の魅力発信	20,000 千円
	⑧ 県産ブランド食材の認定(R4年夏)を契機とした県内外での「いしかわブランド	
	食材フェア(仮称)」の開催、	
	首都圏でのトップセールスの実施(ルビーロマン・⑧能登牛)	
—	⑧ 北陸新幹線を活用した「いしかわの水産物」の魅力発信	10,000 千円
	首都圏バイヤー・料理人へのトップセールスの実施、	
	JR主要駅構内でのPRの実施など	
—	⑧ J-クレジット制度を活用した森林整備の促進(再掲)	2,000 千円
—	多様な担い手のニーズに対応した農地整備・保全活動の推進	
	ほ場整備の推進	1,638,459 千円
	(	3,663,716 千円)
	輪島市尾山地区、中能登町越路南部地区など	
	用排水施設等の整備促進	831,900 千円
	(	1,672,055 千円)
	白山市富樫用水地区、小松市小松地区など	
—	⑧ 金沢競馬場における薄暮レースの充実	債務負担
	走路照明設備の整備	484,000 千円

## 9 自然と人との共生できる社会づくり

- － ⑧ 能登でのトキ放鳥受入の推進 8,000 千円  
佐渡の農業関係者等を招いたシンポジウムの開催、  
生息環境調査の実施に向けた専門委員会の設置など
- － ⑧ 日本ジオパーク全国大会白山手取川大会(10月)への支援 5,000 千円
- － ⑧ 白山国立公園指定60周年記念事業の実施 1,000 千円  
登山教室・白山講座の開催、白山ろくスタンプラリーの実施など
- － いしかわ動物愛護センターの整備(⑧工事着手)(再掲)  
債務を含め 870,000 千円

## 10 石川への移住の推進

- － 移住希望者のUIターン促進 5,000 千円  
⑧オンライン交流会の開催、⑧企業見学等にかかる交通費の助成
- － ⑧ テレワーク移住の推進 5,000 千円  
遠隔地勤務制度を有する県外企業向けセミナーの開催、  
お試しテレワーク移住に対する助成
- － ⑧ ワークেশョンの推進 3,000 千円  
大手旅行会社との連携による首都圏企業等を対象としたモニターツアーの実施など

## III 誰一人取り残さない温もりのある社会づくり

### 1 結婚や出産の希望が叶い安心して子育てできる社会づくり

- － 結婚支援の更なる推進 18,000 千円  
⑧出会いの機会の拡大に向けた結婚マッチング支援システムの導入
- － ⑧ 不妊治療の保険適用を踏まえた新たな助成制度の創設 47,000 千円  
保険適用外の先進医療に係る費用の7割を助成
- － ⑧ プレミアム・パスポートのデジタル化(再掲) 22,000 千円
- － ⑧ 乳幼児医療費助成制度の拡充(R5年予定)  
市町の子育て支援施策の充実に向けた助成対象年齢の拡大(通院:3歳まで→就学  
前まで)、所得制限の撤廃
- － ⑧ 難聴児相談支援センターの設置(金沢大学附属病院) 6,000 千円  
言語聴覚士による相談対応、市町保健師や保育士への研修など
- － 認定こども園の保育教諭等の資質向上 3,000 千円  
⑧東京大学等と連携した園内研修のガイドライン作成

### 2 女性活躍の更なる加速

- － 女性活躍推進に向けた更なる気運醸成 1,500 千円  
⑧「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」への知事の参加、  
⑧「いしかわ女性活躍シンポジウム」の国との共催
- － 県内企業における女性管理職登用の促進 3,000 千円  
⑧企業の幹部等を対象とした「いしかわ女性が輝く企業創造塾」の開催

### 3 社会的弱者への支援

- － ⑧ 官民連携による県内全域でのひきこもり対策の推進 10,000 千円  
コーディネーターを配置したひきこもり支援拠点の設置(⑧能登・加賀)、  
関係機関・民間団体による地域支援ネットワークの構築
- － ⑧ 夜間中学の設置に向けた検討 1,000 千円
- － ⑧ 「生理の貧困」の解消に向けた生理用品の配備 3,000 千円  
県立学校(保健室、⑧トイレ)、⑧女性センター、⑧保健福祉センター
- － ⑧ 難聴児相談支援センターの設置(金沢大学附属病院)(再掲) 6,000 千円

- ⑧ 摂食障害支援拠点病院の指定(金沢大学附属病院) 4,000 千円  
心理士による相談対応、かかりつけ医や養護教諭への研修など
- パラスポーツの更なる裾野拡大(再掲) 12,000 千円
- ⑧ 全国大会での活躍を目指すパラアスリートの育成(再掲) 2,000 千円

#### 4 未来を拓く心豊かな人づくり

- ・ 建学の精神を尊重した私学の振興
  - ⑧ 私立学校の経常費助成の拡充 39,088 千円  
( 3,735,612 千円 )
  - 私立学校の教育施設・設備整備に対する支援 65,198 千円

### IV 県民生活の安全・安心の更なる確保

#### 1 災害活動体制の整備、治安体制の強化

- 消防防災ヘリコプターの更新による機能強化 債務負担 3,212,000 千円
- ⑧ 消防学校の機能強化の検討着手 1,000 千円
- 警察施設の整備 債務を含め 174,668 千円  
⑧入江交番、⑧山代交番、⑧内灘交番

#### 2 防災・減災、国土強靱化の加速

- ・ 災害に強い県土の基盤づくり
  - 緊急輸送道路の整備(一部再掲) 債務を含め 8,483,110 千円  
(債務を含め 18,740,658 千円)  
のと里山海道4車線化(柳田IC～上棚矢駄IC間(⑧上棚高架橋設計着手))、  
金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間、今町～鞍月間)、  
加賀海浜産業道路(白山市松本町～川北町橋間(⑧用地測量着手))、  
小松市城南町～村松町間(⑧4車線化検討調査))、  
臨港線(金沢市無量寺町～湊地区(無電柱化R5年春完成))など
  - 県水送水管の耐震化(2系統化) 2,000,000 千円  
( 4,000,000 千円 )
  - ⑧ 雪害・低温による道路損傷の緊急補修 387,000 千円  
今冬に向けた舗装の早期補修による安全な走行環境の確保
  - ⑧ 道路災害情報の県民への迅速な提供(再掲) 5,000 千円
- ・ 頻発する集中豪雨に対する治水・治山対策の強化
  - 抜本的な対策である河川改修の促進 319,095 千円  
(債務を含め 4,999,176 千円)  
若山川、熊木川、米町川、犀川、前川、動橋川など県下全域16河川
  - 砂防地すべり対策 527,528 千円  
( 2,605,629 千円 )  
要配慮者利用施設周辺箇所等重点的整備など
  - 農業用施設の防災対策の促進 223,698 千円  
( 1,067,912 千円 )  
ため池などの老朽化対策
  - 河北潟周辺地区排水機場等の改修 281,935 千円  
( 929,400 千円 )
  - 治山対策 413,471 千円  
( 1,203,411 千円 )  
津幡町字上大田地区など